

令和7年度（数学Ⅰ）シラバス

教 科	数学	科 目	数学Ⅰ		
単 位 数	3	学 年	1	類 型	共通
教 科 書	高等学校 数学Ⅰ（数研出版）		副教材	クリアー数学Ⅰ＋A（数研出版） チャート式解法と演習数学Ⅰ＋A（数研出版）	
学習目標	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度, 粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	第1章 数と式	・式を、多面的に捉えたり、適切に変形したりする力を培い、1次不等式を解く方法、具体的な事象に関連した課題の解決に不等式を活用したりする力を培う。 ・集合と命題に関する基本的な概念を理解し、それを事象の考察に活用できるようにする。 ・2次関数の式とグラフとの関係について多面的に考察し、2次関数のグラフを用いて2次不等式の解を求められるようにする。
	第2章 命題と集合	
	第3章 2次関数	
2 学期	第4章 図形と計量	・三角比の意味やその基本的な性質について理解し、三角比を活用して問題を解決する力を培う。 ・データの散らばり具合や傾向を数値化する方法を学び、データの傾向を把握して事象の特徴を表現する力、批判的に考察したりする力などを養う。
	第5章 データの分析	
3 学期		

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	・定期考査 ・確認テスト
思考・判断・表現	数学を活用して事象を論理的に考察する力、本質や他との関係を認識し、統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	・定期考査 ・確認テスト
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を身に付けている。	・定期考査 ・確認テスト ・ノートや課題 ・自己評価

